

広島大学学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Title	鏡の間 : 「いさぎよい」ということ
Author(s)	武村, 昌於
Citation	児童の言語生態研究 , 16 : 133 - 134
Issue Date	2004-02-10
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00045201
Right	
Relation	



鏡の間

「いそぎよく」「とらへんじ」

報告

玉川学園小学部

武村昌於

クラス(2年生)の学級通信の中で、次のような

日記を載せた際に、「いそぎよいとはどういうこと？」という質問を試してみた。発言がひとしきり出た後で、それを作文に書かせてみた。

これらの作文の中で、「潔くする」ためには、2年生の子どもがどのような「構え」をもって状況(事態)を受け止め、それをどのような「感情」をもって収めようとしたかを、如実に見て取ることができる。また、そのような子どもの「構え」と「感情処理」の仕方の中に、子どもの言語生活を窺い知ることができる。それをパターンに分類したのが「」の付いた項目名であり、また、文中の「」の付いた部分である。

小学部てん

(前半略)小学部てんがおわったあとに、はねつきをまさき君といっしょにしました。ほくがまけてしまいました。それですみをぬられるのににげたので、ぬられませんでした。ほくは、

「にげるが、かちだよう。」

と言いました。それで、家に帰りました。

お父さんとお母さんに、

「まけはまけなのだから、にげないで、男はいそぎよくすみをぬられなさい。」

と言われました。まさき君、ごめんなさい。

■「いそぎよく」「とらへんじ」

● とうとうと、いやがらずに、男らしく、せいせいとうとうと、むねをはってぬられる。(女子1)

● 男がまんして、とうとうとにげないで、がまん強くなる事。(男子1)

■「とらへんじ」

● 北島君は、とうとうとすみをぬられればよかった。(女子2)

(~~~~~)は、本人が下線を入れた部分

● まけたんだったら、にげないで、とうとうとすみ

をぬられるのが、いさぎよいといういみだと思
う。
(男子2)

●「にげるが、かちだよ。」と言わずに、どうどう
とすみをぬられればよかった。
(女子3)

●正しいのは、北島君が国本君にまけたから、北島
君が国本君にすみをどうどうとぬられればよ
かった。
(男子3)

■「男いっこ」

●男らしく、すみをぬってよいと言うことを、いさ
ぎよいと言う。
(女子4)

●男らしく、すみをぬってもいいよと言えること
を言う？
(男子4)

●①男らしくすみをぬってもらえばよかった。
②コツをおぼえてからしよぶすればよかった。
③ぬってもらうのがいやだったらしぬ気でしよ
ぶすればよかった。
(女子5)

●いさぎよくと言うのは、男なんだからにげない
で、れいぎよくいきなさい、といういみで、ほん
とうはにげなければよかった。
(男子5)

●北島君がまけたのだから、すみをぬらないと男
らしくない。
(女子6)

●北島くんはまけたのだから、男は強いんだから

ぬられなさい。
(女子7)

●いさぎよいは、きもちよく男はがまんをして、か
おにすみをぬられること。
(女子8)

■「ちゃんと」「男いっこ」

●北島君は、すみをぬられる時に、男らしくにげな
いですみをぬられなさいといういみ。つまりだ
れかにまけたりした時に、自分がわるいのだか
ら、ちゃんとばつのようなものをうけなければ
ならない。
(男子6)

●まけたときにちゃんとすみをぬる。にげないで
男子は、ルールだからすみをぬったほうがいい。
ルールはルールだから、ぬったらいと思いま
す。
(女子9)

●まけだから、ちゃんとルールをまもって、ゆうき
をだしてぬられること。男は、にげず、こわがら
ないでちゃんとゆうきをだしてぬられること。
(男子7)

■「ちゃん」

●まけたから、ちゃんとルールをまもってすみを
ぬられればよかった。
(女子10)

●いさぎよいといういみは、ちゃんとありがたく

何かをされること。
(女子11)

●ちゃんとしよぶにまけたことをみとめて、い
やがらずに、ルールにしたがってちゃんとその
ばつゲームをうけなければいけない。
(女子12)

■その他

●がまん強くて、ぬられてもいい気もちでいるこ
と。
(女子13)

●はねつきでまけたら、にげないで、もうしよが
ないから、すみをぬられればよかった。
(女子14)

●ほくは、北島君がすなおにすればよかったと思
いました。
(男子8)

●にげないで、正直にすみをぬってもらおう。がまん
する。
(女子15)

●自分が負けたことをみとめて、にげずにおとな
しく、文句も言わないですみをぬられればよ
かった。
(女子16)

●水をかけられることだって、すみをぬられるこ
ととおなじです。北島君のはずるです。ほくは、
まけてもにげないで、すみをぬってもらうはず
です。ほくは、ぬられたあと、顔をあらうはず
です。
(男子9)